

**Voice Clip!**  
DIGITAL VOICE RECORDER

デジタルボイスレコーダー  
DIGITAL VOICE RECORDER

VC-1000

取扱説明書

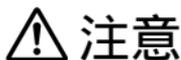


取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
また、本書は保存いただき、必要なときにお読みください。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになって、正しく安全にお使いください。

また、お読みになった後は、いつでも見られるように必ず手元に保管ください。

あなたと他の人々への危害や財産への損害を防ぐために、必ずお守りください。



## 電池について

+ と - は正しく入れてください。

長時間使用しないときは、取り出してください。

乾電池は充電しないでください。

新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しないでください。

加熱・分解したり、水・火の中に入れてしないでください。

ネックレスなどの金属物と一緒にしないでください。

被覆のはがれた電池は使わないでください。

取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、火災や周囲汚損の原因となります。

万が一液漏れが発生したら、販売店へご相談ください。

液が体についたときは、水でよく洗い流してください。

乳幼児・子供の手の届くところに置かないでください。

## 本機について

分解・改造しないでください。

機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや感電、火災の原因となります。

点検や修理は、販売店へご依頼ください。

自動車やバイク、自転車などの運転中は使用しないでください。  
周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因となります。

歩行中でも周囲の交通にご注意ください。

温度が異常に高くなるようなところへ置かないでください。  
機器の表面や部品が劣化したり、火災の原因となる可能性があります。

夏の閉めきった自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの付近では、特に注意ください。

磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。  
スピーカーの磁気の影響により、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。

音量を上げすぎないでください。  
耳を刺激するような大音量で長時間続けて聞くと、聴力に影響を与えることがあります。

乳幼児・子供の手の届くところに置かないでください。

航空機内や病院など電気機器の使用を禁止された場所では使用をお止めください。  
電子機器や医療用機器へ影響を与えることがあります。

水に濡らさないでください。

主な特長	4
各部の名称	5
液晶ディスプレイの表示	6
乾電池を入れる	6
ホールド機能について	7
メニューボタンについて	7
機能一覧表	8
録音する	9
録音に関する諸設定	10~12
外部機器との接続	13
電話音声を録音する	14
再生する	15
再生に関する諸設定	16~18
消去する	19
ファイルロック機能(誤消去の防止)	20
集音機能	21
電源自動OFF機能	21
パソコンで活用する	22
ソフトウェアのインストール	23
VCをパソコンに接続する	24
VCをパソコンから外す	24
ソフトウェアを起動する	25
ウインドウ内の名称と働き	25~26
パソコンへのデータ保存・コピー	27
パソコンで音声を再生	27
その他のデータファイルについて	28
VC本体内蔵メモリのメンテナンス(フォーマット)	28
保証書	31

本商品は以下のような特長を備えております。

- |          |  |
|----------|--|
| スマートサイズ  | どこでも手軽に持ち出せるハンディスティックタイプ   |
| 長時間メモリ   | LP(長時間)モード約8時間 SP(標準)モード約4時間<br>HQ(高音質)モード約2時間                                   |
| 多ファイル    | 4フォルダ合計で255ファイルの録音件数を実現  |
| VOS録音    | 音声が生じたときだけ録音を行います。無音時には録音を停止するため、メモリーの節約や、再生時の無駄な時間を短縮できます。                      |
| スキャン機能   | 録音したファイル内の先頭部分だけ、約3～4秒間ずつ再生を順々に自動で行います。聞きたい部分の頭出しを短時間かつ簡単に行うことができます。             |
| タイマー予約録音 | 音声録音をタイマー予約できます(5・10・30分後)。人前で操作を行いたくない場合に、予めセットしておくことで、気づかれずに録音できます。            |
| パソコン転送   | 付属のUSBケーブルでパソコンと接続し、パソコン上でデータ保存や再生が行えます。Windowsならではのアイコン操作で再生保存が行える簡単仕様です。       |
| 記録メディア機能 | フロッピーディスクなどの記録メディアとしても使用できます。音声以外の画像データや表計算・ワープロソフトのデータなども本機に保存できます。             |
| 電話音声録音   | 一般電話の通話音を録音することで、電話のやりとりによるトラブル防止に威力を発揮します。<br>(別売オプションVA-7)<br>一部使用できない電話機もあります |

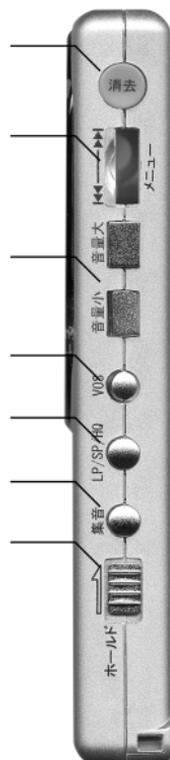
【左面】



【正面】

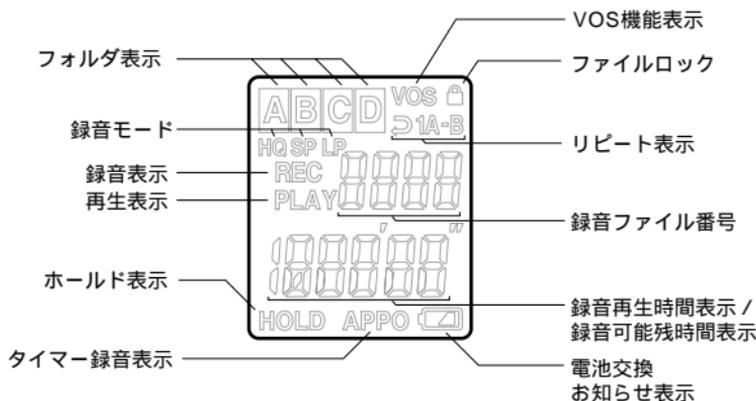


【右面】



イヤホンジャック  
 USBコネクタ  
 外部マイク入力端子  
 内蔵マイク  
 録音ボタン  
 一時停止ボタン  
 電池ケース  
 液晶ディスプレイ  
 再生ボタン

停止ボタン  
 消去ボタン  
 メニュー / 早送り・早戻しダイヤル  
 音量ボタン  
 VOS録音ボタン  
 録音モード切替ボタン  
 集音機能ボタン  
 ホールドスイッチ



## 乾電池を入れる

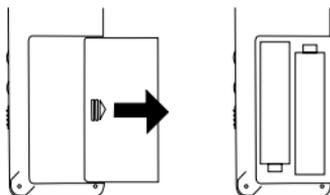


電池の交換は、電源が切れた状態で行い、2本とも新しい電池に交換してください。



+ / - の向きを正しく入れてください。  
新しい電池に交換しても動作しないときには、+ - の向きが正しいかご確認ください。

1. 乾電池カバーを押しながら矢印方向にスライドさせます。
2. 単4アルカリ電池を2個入れて乾電池カバーを閉めます。



### 電池の持続時間

録音時	約7.5時間
スピーカー再生時	約7.5時間
イヤホン再生時	約8時間

### 電池の残量表示

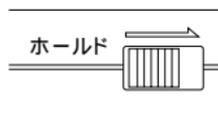
電池交換時期になると液晶画面に右絵が表示されます。

残量の目安: LPモードで残り約45分  
HQモードで残り約30分の録音



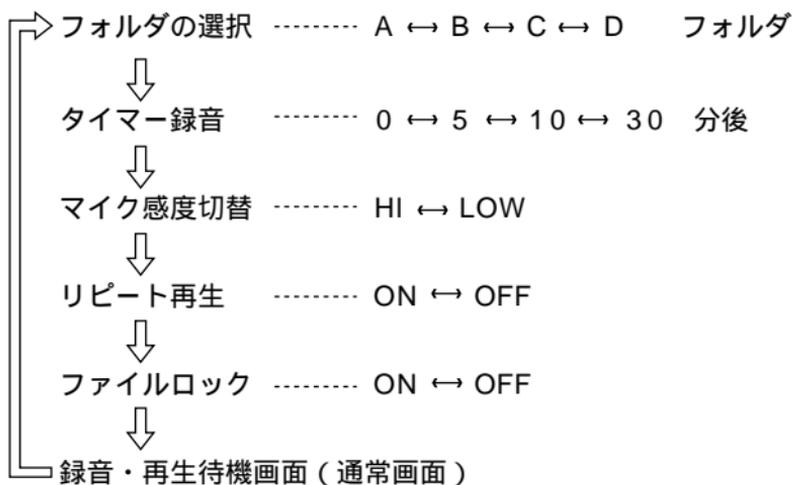
弊社規格適用条件、録音時はLPモードの場合、再生時はvol.5の場合

ポケットやカバンに入れたときに起こる誤動作や、それによる乾電池の消耗を防ぎます。



メニューボタンを押すたびに、以下の順にメニューが切り替わります。各機能の設定は詳細ページをご覧ください。

### メニュー表示一覧



主な機能とその設定方法の一覧です。

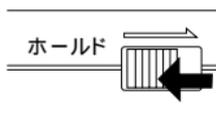
機能	機能詳細	設定方法
録音する	録音1	液晶ON時に録音ボタンを一押し
	録音2	液晶OFF時に録音ボタンを2秒押し
	タイマー録音	メニューボタンを2回押し 液晶にAPPOが点灯したらシャトルスイッチを上下に動かして予約時間を選択(5・10・30分後) 例 5 APPO(5分後予約) メニューボタンを4回押し(通常待機画面へ戻る)
	VOS録音	VOSスイッチを押す(液晶に「VOS」が表示) 録音ボタンを一押し
再生する	再生する	再生 電源ON時に再生ボタンを一押し
	頭出しスキャン	電源ON時に再生ボタンを2秒押し (再生ボタンを離すとスキャン開始)
	リピート再生 (フォルダ内の全ファイル)	メニューボタンを4回押し 液晶にREPが点灯したらシャトルスイッチを上下に動かしてON / OFFを選択 メニューボタンを2回押し(通常待機画面へ戻る)
	リピート再生 (1ファイル内)	再生ボタンを一押し 再生中にメニューボタンを2秒押し
	リピート再生 (指定区間内)	再生中にメニューボタンを2回連続押し(ダブルクリック)で開始地点の設定さらにメニューボタンを2回連続押し(ダブルクリック)で終端地点の設定
消去する	1ファイル消去	消去したいファイルを表示させ、消去ボタンを2秒押し
	1フォルダ内消去	消去ボタンと再生ボタンを同時2秒押し
	全ファイル消去	消去ボタンと録音ボタンを同時2秒押し

 内蔵マイクロホンおよび外部マイクロホン使用時には、VCシリーズ・外部マイクロホン等に触れたり動かしたりすると、雑音となって録音されますので十分ご注意ください。

 録音されたメッセージは本体の故障などにより消去されてしまうことがあります。特に内容の重要なものは書き写すかパソコンへの保存をおすすめします。

### 1. ホールドスイッチを解除する

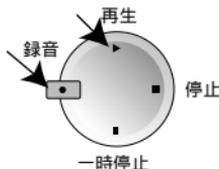
ホールドスイッチを解除し、ボタン操作を有効にしてください。



### 2. 電源(液晶)をONにする

録音ボタンもしくは再生ボタンを押して電源(液晶)をONにしてください。

本機は停止状態で2分間操作をしなければ自動的に電源(液晶)がOFFになります。



### 3. 録音を開始する

録音ボタンを押すと「REC」が表示され、録音を開始します。



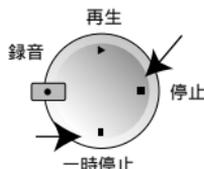
### 4. 録音を停止する

停止ボタンを押すと、録音を停止します。

### 5. 録音を一時停止する

一時停止ボタンを押すと、録音を一時停止します(約30分間)。再度録音するとき  
は、録音ボタンを押してください。

30分以内に操作をしないと、自動的に電源がOFFになります。



録音を行う毎に、自動的にファイル番号が一つ繰り上がります。

液晶ディスプレイに「FULL」の表示がされたら、録音時間もしくは録音件数がいっぱいですので、不要なメッセージを消去してから、録音してください。

## 録音モードの選択

録音モードによって、総録音時間(メモリ容量)と音質が異なります。

1.録音モードボタンを押す。

2.液晶に選択されたモードを表示します。

3.録音を開始する

録音モード選択後は通常の録音操作を行ってください。

録音ボタンを押すと「REC」が表示され、録音を開始します。

 上記録音時間は内蔵メモリの容量による算出時間です。(電池持続時間ではありません)

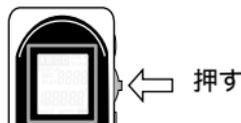
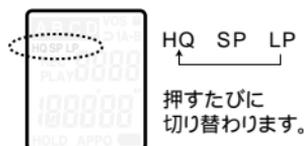
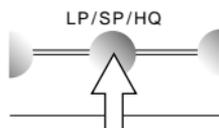
## 録音可能残時間の確認

録音中に「メニューボタン」を押すと、録音可能な残り時間が液晶に表示されます。(再度メニューボタンを押すと元に戻ります)

液晶ディスプレイに「FULL」の表示がされたら、録音時間もしくは録音件数がいっぱいですので、不要なメッセージを消去してから、録音してください。

録音モード	総録音時間
LP(長時間)	約460分
SP(標準)	約226分
HQ(高音質)	約109分

メモリ容量により算出

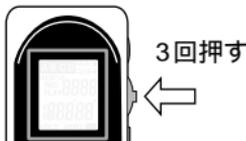


## マイク感度の切替

録音状況に合わせてマイク感度を2段階に設定できます。

HI	会議など周囲の音声を録音します。
LOW	セミナーや講義など周囲の音声をカットし、発声者の音声だけをクリアに録音します。

- 1.メニューボタンを3回押す  
3回押すと液晶画面に「HI(LOW)SEns」が表示されます。



- 2.メニューボタンを上下に動かし、マイク感度を選択する



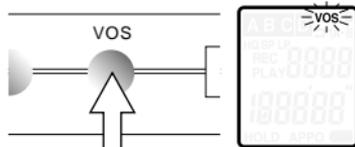
- 3.メニューボタンを3回押す  
通常の待機画面へ戻ります

## VOS録音(自動音声録音)

音声が生じたときだけ録音を行います。

無音時には録音を停止するため、メモリーの節約や再生時の無駄な時間を短縮できます。

- 1.VOSスイッチを押す  
(液晶に「VOS」と表示されます)



- 2.録音を開始する  
通常の録音操作を行ってください。

解除するにはVOSボタンをもう一度押してから録音作業を行ってください

### タイマー録音を行う

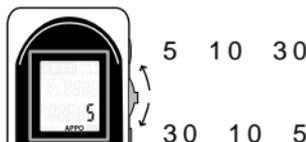
音声録音をタイマー予約できます。  
人前で操作を行いたくない場合に、予めセットしておくことで、気づかれずに録音できます。

- 1.メニューボタンを2回押す  
2回押すと液晶画面に「APPO」が表示されます。



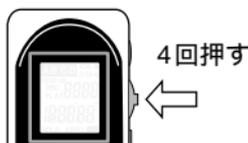
- 2.メニューボタンを上下に動かし、予約時間を選択する

5分後・10分後・30分後



例 5 APPO 5分後録音スタート

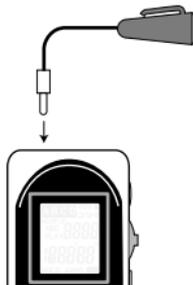
- 3.メニューボタンを4回押す  
通常の待機画面へ戻ります  
通常の待機画面へ戻らないと、タイマーがスタートしませんのでご注意ください。



### 外部マイクを用いて録音する

**!** 電源が切れた状態で接続してください。

- 1.外部マイクロホンをVCシリーズの「EXTマイク」へ接続する
- 2.録音を開始する  
通常の録音操作を行ってください。



- ⚠ 外務機器との接続による録音は、機器との相性により、「ノイズ音が生じたり、録音できない」場合がございます。予めご了承ください。

### 外部機器からVCシリーズへ録音する

- ⚠ 電源が切れた状態で接続してください。

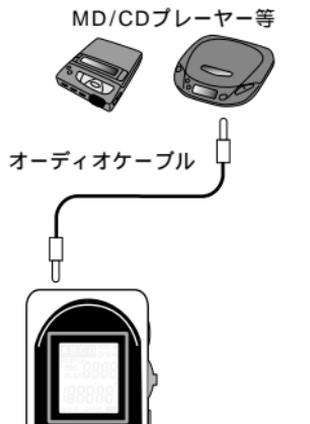
1. 付属のオーディオケーブルを用意する
2. マイク感度をLOWに設定する  
(設定方法については11ページを参照)
3. 外部機器の音声出力とVCシリーズの「EXTマイク」入力をオーディオケーブルで接続する。  
再生する外部機器の音量をなるべく下げてください。ノイズ音が減少します。
4. 録音を開始する  
通常の録音操作を行ってください。

- ⚠ オーディオのイヤホン出力対応です。ライン出力には対応しておりません。

### VCシリーズから外部機器へ録音する

- ⚠ 電源が切れた状態で接続してください。

1. 付属のオーディオケーブルを用意する
2. VCシリーズの音量を3ぐらいに設定する
3. 外部機器の音声入力とVCシリーズの「イヤホン」出力をオーディオケーブルで接続する。
4. 外部機器の録音動作を開始する
5. VCシリーズの再生を開始する



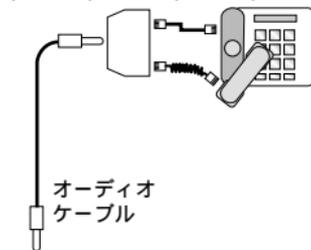
別売オプションVA-7を使用します。

**!** 電話機との接続による録音は、機器との相性により、「ノイズ音が生じたり、録音できない」ことがあります。予めご了承ください。

## 一般電話の音声を録音する

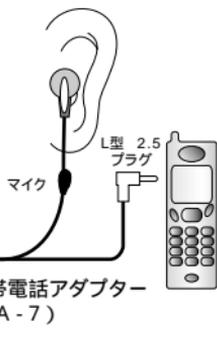
1. 付属のオーディオケーブルでVCシリーズの「EXITマイク」入力と電話機アダプター(右絵参照)を接続する
2. 受話器のコードを電話機から取り外し、電話機アダプターへ接続する
3. 付属のモジュラーコードを用い、電話機アダプターと受話器が接続されていた部分へ接続する
4. 録音を開始する  
通常の録音操作を行ってください。

電話機アダプター (VA-7)      モジュラーコード (VA-7)



## 携帯電話の音声を録音する

1. 携帯電話アダプター(右絵参照)を用い、携帯電話のイヤホン入力とVCシリーズの「EXITマイク」入力を接続する
2. 録音を開始する  
通常の録音操作を行ってください。



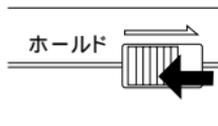
**!** 携帯電話に 2.5のイヤホンジャックがあるもののみ使用可能

**!** イヤホンマイクのコードが携帯電話に近づくと雑音が入ることがあります

**!** 携帯電話の音声録音は、特に電波状況の影響を受けやすく「ノイズ音」が発生しますので、予めご了承ください。

## 1. ホールドスイッチを解除する

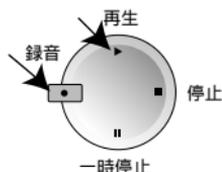
ホールドスイッチを解除し、ボタン操作を有効にしてください。



## 2. 電源(液晶)をONにする

録音ボタンもしくは再生ボタンを押して電源(液晶)をONにしてください。

本機は停止状態で2分間操作をしなければ自動的に電源(液晶)がOFFになります。



## 3. 再生を開始する

再生ボタンを押すと「PLAY」が表示され、再生を開始します。



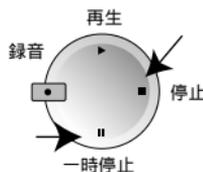
## 4. 再生を停止する

停止ボタンを押すと、再生を停止します。

## 5. 再生を一時停止する

一時停止ボタンを押すと、再生を一時停止します(約30分間)。再度再生するときは、再生ボタンを押してください。

30分以内に操作をしないと、自動的に電源がOFFになります。



## 6. 再生の早送り・早戻し/ファイルの選択

メニューボタンの上下操作で行います。

再生中に長押し 押している間早送り・早戻し



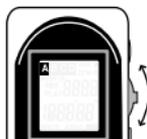
再生中に一押し ファイル番号の選択ボタンを押す毎にファイル番号が移動します



### フォルダ( ABCD )の選択

録音するファイルはABCD各フォルダに100ファイル(但し、全フォルダ合わせて255ファイルまで)ずつ録音できます。

- 1.メニューボタンを1回押す  
液晶画面に「FOLD」と表示されます。
- 2.メニューボタンを上下に動かし、フォルダを選ぶ  
A B C D Aと移り変わります。
- 3.メニューボタンを5回押す  
通常の待機画面へ戻ります。



ABCD

### 頭出しスキャンを行う

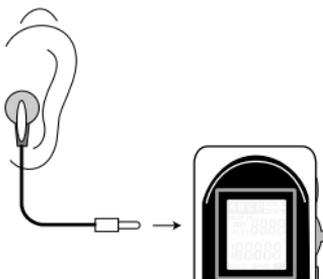
録音したファイル内のメッセージの先頭部分だけ、約3～4秒間ずつ再生を順々に自動で行います。

- 1.録音・再生停止中であることを確認する
- 2.再生ボタンを2秒間押し続ける  
液晶画面に「SCAN」と表示されます。
- 3.再生ボタンを離します  
ファイル番号の点滅とともに3～4秒ずつ再生を行います。
- 4.スキャン中に再生ボタンを1回押すとその時点から通常の再生を開始します

フォルダ名	ファイル番号
A	001
A	002
A	003
A	004
⋮	⋮
⋮	⋮

### イヤホンで再生する

付属のイヤホンを使って再生中の内容を聞くことができます。



## リピート再生( 繰り返し再生 )

語学や音楽レッスンなどに便利な繰り返し再生機能です。

## ファイル内をリピート

1. リピートさせたいファイルを再生する  
再生ボタンを1回押してください
2. 再生中、メニューボタンを約2秒間押し続けると液晶画面に「**1**」と表示されます
3. リピート再生が開始します  
停止ボタンを押すと停止し、解除されます



## フォルダ内の全ファイルをリピート

1. リピートさせたいフォルダを選択する  
16ページ参照
2. メニューボタンを4回押す  
液晶画面に「OFF REP」もしくは「ON REP」と表示されます



3. メニューボタンを上下に動かして「ON REP」を表示させる  
リピート再生する —— ON  
リピート再生しない —— OFF



ON

OFF

4. 通常の待機画面へ戻り、再生ボタンを1回押す  
通常再生を行うと繰り返し再生を行います



リピートの解除・・・上記設定で「OFF REP」にする

ファイル内の任意間をリピート

リピート区間を任意に設定できます(1ファイル内)

- 1.リピートさせたいファイルを再生する  
再生ボタンを1回押してください
- 2.リピートの開始地点でメニューボタンを2回  
連続で押す(ダブルクリック)  
液晶画面に「**↶ A**」と表示されます
- 3.リピートの終端地点でメニューボタンを2回  
連続で押す(ダブルクリック)  
液晶画面にと表示され、A - B間のリピート再生が  
開始します「**↶ A-B**」



リピートの解除・・・停止ボタンを押してく  
ださい。

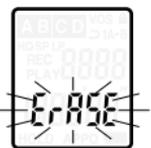
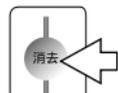
録音内容を消去します

一度消去されたデータは復元できませんのでご注意ください  
パソコンへ保存することをおすすめします

再生・録音停止状態にしてください

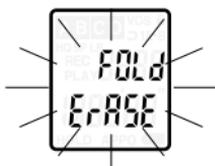
## 1ファイルを消去( ERASE )

- 1.消去したいファイルを選択  
メニューボタン上下
- 2.消去ボタンを2秒以上押すと消去します。  
液晶画面上の「ERASE」表示が点滅します。  
後方のファイルが1つずつ繰り上がります。



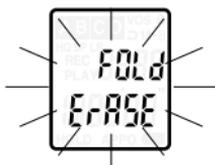
## 1フォルダ内の全ファイルを消去

- 1.消去したいフォルダを選択  
16ページ参照
- 2.消去ボタンを先に押しながら再生ボタンを同時に2秒押す  
液晶画面上の「FOLD ERASE」表示点滅し、消去されます。



## 全フォルダ内の全ファイルを消去

- 1.消去ボタンを先に押しながら録音ボタンを同時に2秒押す  
液晶画面上の「ALL ERASE」表示が点滅し、消去されます。



ファイルロックを行っているファイルは消去されません。(右ページ参照)

消去動作を行っても消えないファイルを指定できます。

大切なファイルだけを残し、無駄なファイルを全て消去する際に便利です。

1. ファイルロックしたいファイルを選択  
メニューボタン上下



2. メニューボタンを5回押す  
液晶画面に「OFF」と表示されます。



3. メニューボタンを上下に動かし「ON」を表示させる



4. メニューボタンを1回押して通常待機画面へ戻る

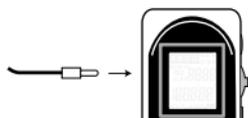
ロック表示が点灯します。

解除・・・上記設定を「OFF」にする



付属のイヤホンを用いて、周囲の音声を拡大して聞くことができます

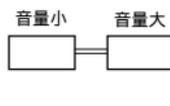
- 1.イヤホンを接続  
再生・録音が停止の状態で行ってください



- 2.集音ボタンを1回押す  
集音が開始します  
液晶画面に「ON HEAR」と表示されます



- 3.音量(Vol.)を調節する  
耳を痛めないようにご注意ください。  
(イヤホン装着前はvol.4をおすすめします)



- 4.イヤホンを耳に装着する

解除・・・再度集音ボタンを1回押す



集音機能を行いながら、録音を行うことはできません。

使用しないと電源が自動でOFFになります

本機の状態	OFFまでの間隔
再生・録音の待機時(停止状態)	約2分
再生・録音の一時停止時	約30分
再生・録音時	OFFしない (電池切れ・メモリ不足を除く)

## 主な機能

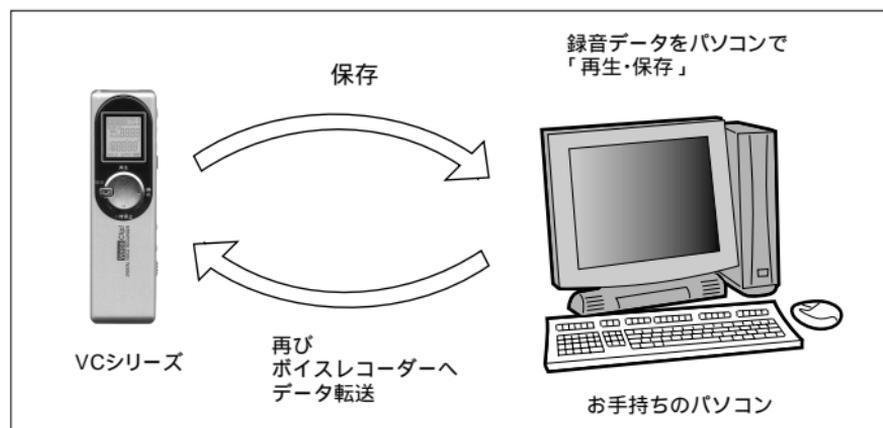
### 音声データ

ボイスレコーダーで録音した音声ファイルをパソコンで「再生・保存」  
パソコンへ保存した上記音声ファイルを再びボイスレコーダーへ転送

### その他データ(画像や表計算ソフトなど)

パソコン内の任意のデータファイルをボイスレコーダーで「保存」

ボイスレコーダー本体のメモリ容量は、約16MBです。  
(音声ファイルとその他データを合わせたメモリ容量です)



⚠ Windows 98 , Me , 2000 , XP対応です。

⚠ パソコンと本機との相性により、ご使用できない場合がございます。  
予めご了承ください。

本機とパソコンをUSBケーブルでつなぐ前に、付属ソフト「PC Clip!」のインストールを行ってください。

1. WINDOWSを起動します

アプリケーションは全て終了してください。

2. 付属のソフトウェア「PC Clip!」をCD-ROMドライブへ挿入します

自動的に下絵のようなウィンドウが起動します。起動しない場合は、「マイコンピュータ」の中からCD-ROMドライブをダブルクリックしてください。

3. 開かれたウィンドウの中から

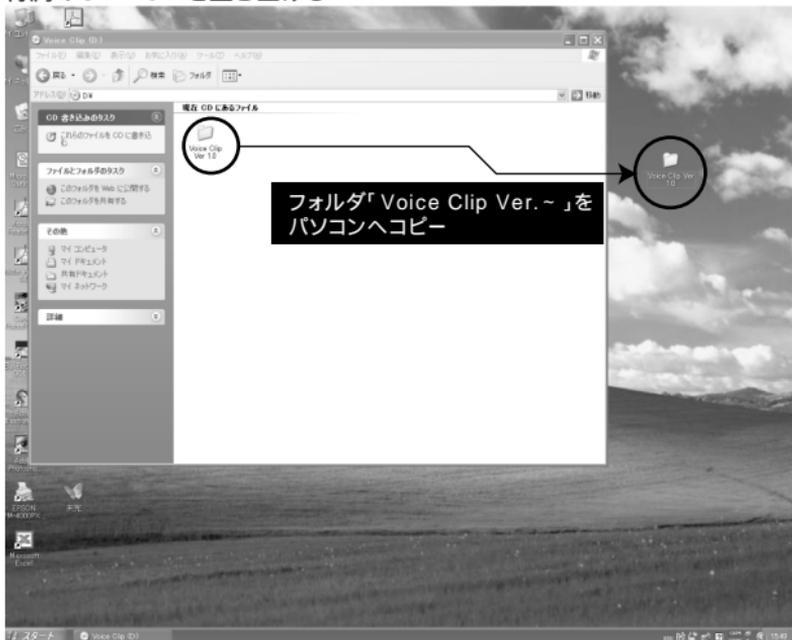
「Voice Clip Ver. ~」をパソコン側の任意のドライブにコピーします。

4. インストールの完了

ソフトウェアの削除(アンインストール)

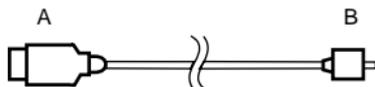
パソコン内の「コントロールパネル」から、「アプリケーションの追加と削除」を実行してください。

付属のCD-ROMを立ち上げる



本機とパソコンをUSBケーブルでつなぐ前に、付属ソフト「PC Clip!」のインストールを行ってください。

- 1.VC本体の電源をOFF(液晶表示がない状態)にしてください。
- 2.USBケーブルのA側をパソコンのUSBポートへ接続します。
- 3.USBケーブルのB側を本機のUSB端子へ接続します。



A(大きい方)をパソコンへ  
B(小さい方)をボイスレコーダー本体へ

パソコンへ接続中は、本機の液晶画面に「PC」と表示されます。

パソコンとの接続中は、パソコンより電源が供給されます。

#### Windows XPの場合

- 1.USBケーブルをそのまま外します。  
(特に設定の必要はありません)

#### Windows Me / 2000の場合

- 1.パソコン画面右下にあるタスクバーのをクリックし、「USBディスク - ドライブ (E:) の停止」をクリックします。  
Windows 2000では「USB大容量装置デバイス - ドライブ (E:) を停止します」と表示されます。ご使用のパソコンによりドライブのアルファベットは異なります。
- 2.ハードウェアの取り外しウィンドウが表示されたら「OK」をクリックします。
- 3.USBケーブルを外します。

#### Windows 98の場合

- 1.「マイコンピュータ」内のリムーバブルディスクアイコンを右クリックします。
- 2.「取り出し」をクリックします。
- 3.USBケーブルを外します。

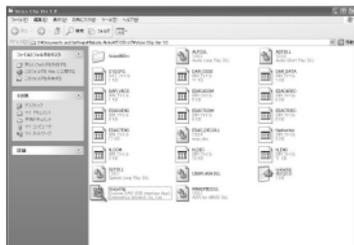
## ソフトウェア「Voice Clip!」の起動

**Voice Clip!**

1. パソコンにコピーした「Voice Clip Ver ~」のフォルダをダブルクリックします。
2. 右の画面になりましたら、「Voice Clip」ファイルを開いてください。



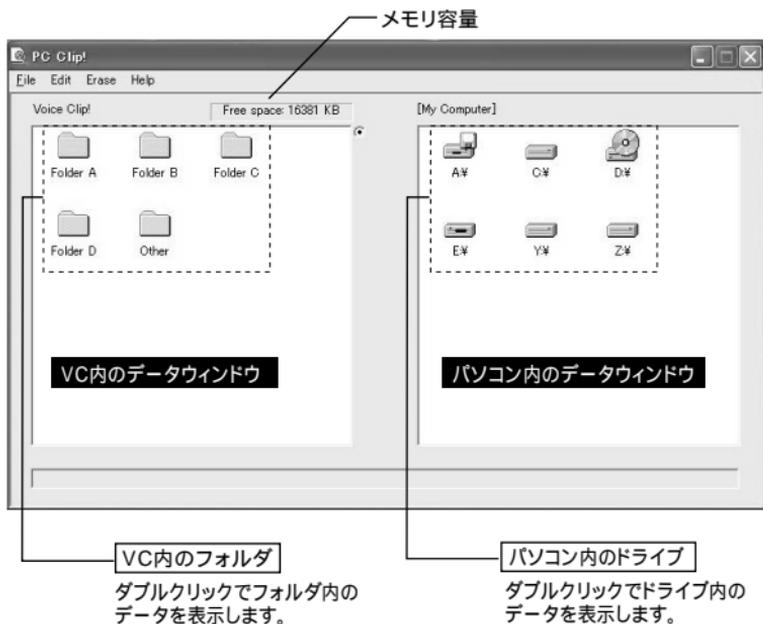
パソコンソフトウェアが、VCを認識せず、接続エラーが表示される場合は、一度VCをパソコンから外し再度接続し直してください。



## ウィンドウ内の名称と働き

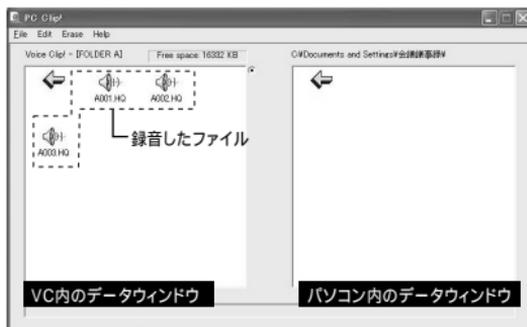
**Voice Clip!**

### TOP画面



## 各フォルダ画面

TOP画面でフォルダアイコンを開くと(ダブルクリック)、右の画面が立ち上がります。



## メニュー

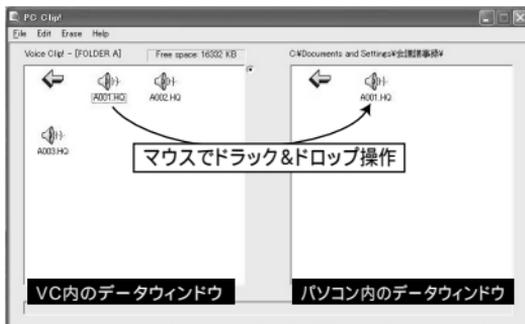
各種設定を行います。

ファイル	開く	ファイルを開きます。 (右クリック=フォルダ/ファイルを選んで開くこともできます。) TOP画面では、選択したフォルダを開きます。 フォルダ画面では、選択したファイルを開きます。(再生)
	戻る	フォルダ内の画面上にあるとき、TOP画面に戻ります。
	閉じる	アプリケーションの終了
編集	切り取り +貼り付け	基本的にコピー作業と同じですが、コピー元にデータが残りません。
	コピー +貼り付け	VC本体からパソコンへファイルをコピー・貼り付けします。 パソコンからVC本体へファイルをコピー・貼り付けします。 マウス上のドラック&ドロップ作業やメニューの選択操作で簡単に 行えます。(Windowsエクスプローラーと同様) ファイルを選択し、メニューバーの「編集」-「コピー」、(貼り付けたい 場所で)「編集」-「貼り付け」でも行えます。
消去	ファイル 消去	選択したファイルのみ消去します。
	フォルダ 内消去	選択したフォルダ内の全ファイルを削除します。(消去したいフォル ダウィンドウを開いてください)
	全消去	VC内の全ファイルを削除します。(メニューウィンドウを開いてくだ さい。)
ヘルプ	バージョン情報 ユーザーマニュアル	

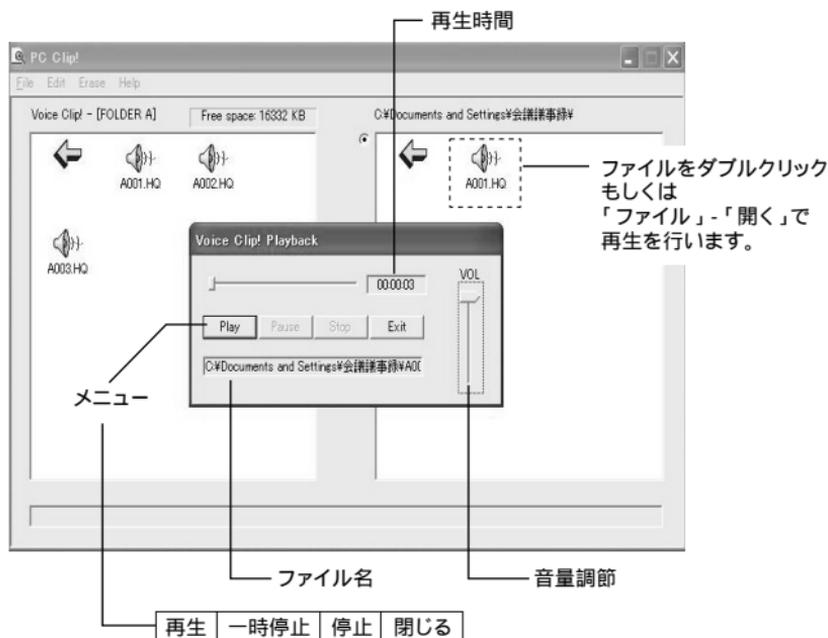
ファイルを消去した場合ファイル名(番号)は繰り上げられます。  
例:「03.VOC」を消去「A04.VOC」ファイルが「A03.VOC」に

VC本体からパソコンへ(もしくはパソコンからVC本体へ)データファイルをコピー保存できます。

マウス上のドラック&ドロップ操作やメニューの選択操作で行います。もしくは、ファイルを選択し、メニューの「編集」-「コピー」、(貼り付けたい場所で)「編集」-「貼り付け」

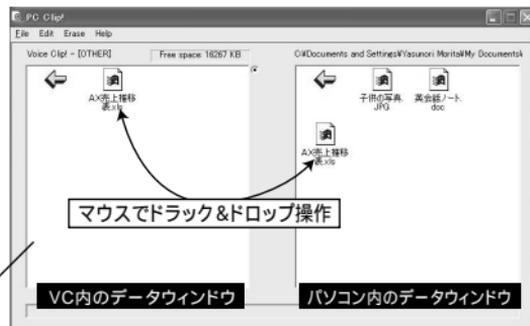


## パソコンでの音声の再生



## その他のデータファイル( Others )の保存・コピー **Voice Clip!**

VC本体で録音した音声以外の様々なデータファイルをVC本体に保存、あるいはVC本体に保存したデータファイルをパソコンにコピーすることができます。



但し **Other** フォルダのみ保存可能です。

## VC本体内蔵メモリのメンテナンス( フォーマット ) **Voice Clip!**

VC本体内蔵メモリは、データの書き込みや消去の繰り返しにより、処理が複雑化していきます。

そこで、月に一回はメモリを「フォーマット」し、クリアにすることをお勧めします。

< 設定 >

パソコンソフト「PC Clip!」のメニューバーより  
「消去」-「フォーマット(初期化)」を選択してください。

**!** 但し、フォーマットすると、保存してあるメモリは全て消去されますので、ご注意ください。

A series of horizontal dotted lines for writing.

MEMO

**Voice Clip!**

A series of horizontal dotted lines for writing.

# 保証書

機種名

VC-1000

お買いあげ年月日

年 月 日

販売店名/住所/TEL

ご氏名

ご住所

電話番号

( )

印

**1年間保証** お買い求めの販売店でご購入の年月日と販売店名を記入してもらってください。

## お客様へ

この度はVC-1000をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。本保証書は下記の条件に従い、上記製品に対する保証サービスをご提供申し上げるものです。記入事項に記載のない保証は無効となりますので、記入の有無をご確認の上、漏れの事項がありましたら、直ちにお買い上げの販売店にお申し付けください。本保証書は、再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

## 販売店様へ

本保証書は、所定事項を記入して効力を発揮するものです。必ず、お買上日・貴販売店名・ご住所電話番号をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

## 保証規定

正常なご使用状態のもとで保証期間内に万が一故障した場合は、保証規定にしたがって無料で故障の修理をさせていただきます。保証期間はお買い求めになった日より1年間です。次のような場合には、保証期間内でも有償修理となります。

- 本製品の説明書に記載された使用方法および注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷の場合。
- お買い上げ後の輸送中の振動、落下、衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障・損傷の場合。
- 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用等により生じた故障・損傷の場合。
- 接続している他の機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷の場合。
- 不適当な改造、調整、部品交換などをされたことにより生じた故障・損傷の場合。
- 保証書のご提示がない場合。
- 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられている場合。
- 保証書に販売店印のない場合。

本製品の故障・損傷、またはその使用中に生じた直接または間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、アフターサービスなどについてご不明の場合はお買い上げの販売店またはサービス実施店へお問い合わせください。



- 本製品は日本国内での使用を前提とするもので海外ではご使用になれません。
- 本製品は緊急事態等を未然に防ぐ装置ではありません。
- 本製品の故障、過熱の不具合などによって発生した損害について当社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

**コロナ電業株式会社** <http://www.corona-dengyo.co.jp>

〒115-0045 東京都北区赤羽 1-64-11 TEL. 03(3903)9711 FAX. 03(3903)9710